

作成: 芝崎

## 41. 韓国出張時の思い出篇 : 日航ジャンボ機の墜落事故を知る

1985.8.12には韓国に出張中。次の朝一番、お客様の会長さんが飛んで来て、大変なことが日本で起きたよと韓国の新聞を見せてくれた。ハングル文字で何が記載されているかわからないが、写真があり、JAL マークがある機体が地表にあった。その時、何が起こったのかわかった。韓国に入国時も JAL で、帰国が 9 月で JAL を予約済で、原因わからず何か気になる。「520 人の死亡、4 人の重傷者(九死<四>に一生を得る)」大惨事であり、同行していた仲間と共にとても驚いた。こんなことが起こるなんてと悲しみに暮れる中、亡くなった乗客の中に「九ちゃん」いたことがわかり、さらに驚く。「九ちゃん」は九死に一生を得れず、とても残念に思った。彼の明るい笑顔と歌声が聞こえたようで、一層悲しみが増した記憶が残っている。

時が流れ、息子が日吉にある日大中学校に入学、参観日に私が行く事になって、この学校の歴史を展示する室があり、眺めていると、卒業生の有名人のコーナーになんと「九ちゃん」の笑顔の写真・・・驚く。と同時に以前の悲惨でショッキングな飛行機事故の悲しみが甦ってきた。そして「九ちゃん」もこの近くに住んでいたのかなあと思うと親しみを感じた瞬間でもあった。

## 笑いのポイント(笑点)

九: (九)ちゃん活躍している時に事故に遭遇

ちゃん: (ちゃん)と修理していれば、

し: 死(し)ないで済んだと思うと、一層悲しみがこみ上げる

の: ノ(の)ウ モーア アクシデント

ぶ: 無(ぶ)事に空の旅を楽しめる日々が続く事フォアエバー一切に望みたい



航空機の事故の起こる確率は低いといわれているが、起きると悲惨な大事故となるには必至。この事故の原因が以前あった尻もち事故のメンテナンス:修理ミスとなると、なんともつらい。

(1) 九ちゃんは「上から眺める」のではなく、「上を向いて歩こう」が似合っているし、

その後は、雲の上/空の上から搭乗する多くの方々が航空機事故に遭遇しない幸せを、そして悲しみは月、星の影にしまうように願っている気がする。

(2) 家族で「すきやき」を囲んだ笑顔の絶えない団欒のように、一層安定した秩序:

特に航空機事故の無い安全な飛行・・・そして、一端搭乗したら、箱詰めされた状態/他力本願:ただ願うだけ!!



以上